

令和8年2月吉日

各 位

静岡県溶接工業協同組合

J I S Z 3410(I S O 14731) / W E S 8103 による

令和8年度 溶接管理技術者（1・2級受験者）のための研修会ご案内

本研修会は、溶接管理技術者に求められる知識を、各分野の第一人者が分かり易く整理、解説いたします。

溶接管理技術者資格の認証制度は、国際規格であるISO 14731” Welding coordination—Tasks and responsibilities”（溶接管理—任務及び責任）及びJIS Z 3410（溶接管理—任務及び責任）を規范文書とした、日本溶接協会規格（WES 8103「溶接管理技術者認証基準」）により運用しており、溶接管理技術者は、JIS Z 3410に基づき、製造事業者から割り当てられた任務と責任を果たさなければなりません。

本資格は、建築鉄骨をはじめ橋梁・圧力容器・造船・海洋構造物・重機械・化学プラント・エネルギー施設など、様々な産業分野の溶接関係者に適するものとして、その重要性がますます高まっております。工場認証あるいは官公庁における工事発注の際の要求事項として、溶接管理技術者の保有や常駐を要請されるケースも少なくありません。

さらに最近では、1970年より50年以上に亘り積み上げてきた実績と信頼が海外でも認められてきております。アジア地域を中心に、本認証制度を導入した国や地域（タイ、フィリピン、インドネシア、マレーシア、シンガポール、台湾、ミャンマー、ベトナム）があり、更に拡大していく予定です。

《 研修会開催要領 》

1. 研修会の日程と会場

1級対象	8月24日(月)～8月27日(木)	静岡商工会議所
2級対象	8月24日(月)～8月26日(水)	静岡事務所会館

静岡商工会議所 静岡事務所会館：〒420-0851 静岡市葵区黒金町20番地の8

※ 静岡会場以外をご希望の方は日本溶接協会ホームページをご覧ください。

2. 研修会のプログラム（日程により、開始時間・終了時間が異なります。ご注意ください。）

(1) 1級対象研修会

日程	時間	演 題
第1日	9:30～16:30	溶接法および溶接機器
第2日	9:30～16:30	金属材料と溶接性ならびに溶接部の特性
	16:30～17:00	ガイダンス（評価試験について）
第3日	9:30～16:30	溶接構造の力学と設計
第4日	9:30～16:30	溶接構造物の品質マネジメントと溶接施工管理

(2) 2級対象研修会

日程	時間	演 題
第1日	9:30～15:30	金属材料の溶接性ならびに溶接部の特性
	15:30～16:00	ガイダンス（評価試験について）
第2日	9:00～13:15	溶接法および溶接機器
	14:15～18:30	溶接構造の力学と設計
第3日	9:30～16:30	溶接施工・管理

3. 受講料（消費税10%を含む）

区分	受講料	備 考
1級対象	58,300円	・演習問題集代金含む
2級対象	46,200円	・演習問題集代金含む

4. 締 切

- ・令和8年7月31日（金）必着（定員に達し次第締切ります。）
- ・締切日間に申し込まれますと受講票の送付が間に合わない恐れが生じます。
その場合には組合事務局までお問い合わせ下さい。

5. 受講申し込みについて（お問い合わせも下記をお願いします。）

- ・受講申し込みはWeb申請となりましたが、静岡会場については「研修会申込書」に必要な事項をもれなく記入し、下記宛に FAX か郵送にて送付下さい。

（当組合ホームページよりダウンロードできます。）

- ・身体的障害等による理由から、受講に不安のある方は事前に事務局までご連絡ください。

〒424-0847 静岡市清水区大坪1丁目5番17号

静岡県溶接工業協同組合 宛（FAX 054-347-3118, TEL 054-347-3070）

（注）申込みに際しては、評価試験の受験条件への適否をご自身で必ずご確認ください。また、

受験条件の内容が2019年度前期実施分より変更となっております。（詳細は別紙参照）

（注）受験条件によっては評価試験の申請時に卒業証書或いは卒業証明書の写しが必要となります。該当の方は予めご用意願います。

6. 受講料の払込について

- ・受講料の払込については、受講申し込み後に受講料の通知をさせていただきますので、通知内容に記載の指定銀行口座にお振込みください。

7. 受講票の送付について

- ・受講票は、受講料入金確認後、会社(個人)宛に送付いたします。(7月中旬頃)
- ・受講票は当日必ずご持参下さい。

8. 申込み取り消しについて

- ・申込み受付後に受講を取り消す場合は、電話連絡して下さい。(電話 054-347-3070) 受講料から手数料1,100円(税込)を差引き返却いたします。
- ・申込み取消は、8月7日(金)まではお受けしますが、これ以降の返金はいたしませんので、ご注意下さい。
- ・返金に際しましては事務処理の都合上、お時間がかかります。ご了承ください。

9. テキスト *受講に際しては、下記テキストを必携といたします。

1級用テキスト	溶接・接合技術総論 (7版1刷)	定価: 9,900円(税込)
2級用テキスト	【新版改訂】溶接・接合技術入門 (4版1刷)	定価: 4,125円(税込)

* 旧版・旧刷のテキストを持参する場合は、正誤表を溶接管理技術者HP (<https://www.sanpo-pub.co.jp/news/post.html>)から入手してください。

10. テキスト入手方法 *「テキスト申込要領」に従って事前にご購入ください。

(当組合ホームページよりダウンロードできます。)

- ・研修では、限られた時間で様々な内容の講義をしますので、テキストにより予習されることを、お勧めいたします。
- ・『演習問題集』(非売品)を、当日会場にて配布いたします。
- ・パワーポイント、板書等の撮影及び講義の録音、動画撮影は禁止しております。

11. 修了証書

- ・研修会の全日程を受講された方には、修了証書が交付されます。修了証書を取得した場合、評価試験のうち口述試験免除の対象期間が2年間与えられます。ただし、筆記試験の結果だけでは適格性を評価できないと判断された場合には免除されないことがあります。また、WES8103の改正により、受験条件を満たす以前に筆記試験を受験し合格した場合には、修了証書の取得有無に関わらず、受験条件を満たした後に口述試験を受験及び合格する必要があり。 (詳細は別紙概要をご確認ください。)
- ・評価試験受験申請書は、研修会当日に行われるガイダンスをお聞きいただき、記入方法をご確認の上、必ず修了証書写しを添付の上、ご送付ください。
- ・長時間に渡る離席や途中退室が確認された場合、修了証書を付与できない可能性がございます。予めご了承ください。

●人材開発支援助成金、CPDS等について

- ・人材開発支援助成金(旧キャリア形成促進助成金)の受給を希望される事業所につきましては、雇用保険適用事業所毎に、その所在する地域の各都道府県労働局にお問合せ願います。各労働局の一覧は、厚生労働省のホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/>)をご確認願います。
- ・人材開発支援助成金、CPDS等の制度の活用を希望される場合、必要書類をご準備、ご記入の上、溶接管理技術者研修会事務局まで返信用封筒を付けてお送り下さい。事務処理の都合上、ご返送までにお時間をいただく場合があります。ご了承下さい。各制度についてのご質問は各々の窓口にお問合せください。